

# 2026.1 木曽川堤(サクラ)保全活動報告

1.18作成

発行：光明寺サクラを守る会

■作業場所：木曽川堤北側（光明寺～高架下付近）、タワーパーク・光明寺公園/サイクリングロード南側

■作業時間：1月18日(日) 10-11:50、天候：快晴、気温：8-11°C、湿度：55-50%（微風あり）

■参加人員：光明寺サクラを守る会・地域づくり役員・中学生親子=16名→成果：25袋(大20,中5袋)  
人員も不足気味で行ったこともあり、結構ハードな90分となりました。

■状況 約1.3kmの範囲を5グループに分かれ、特にツルの繁殖が多いサクラ22本の周辺を集中して行いました。想定以上に、堤防のり面に張り巡らしたツルの量は、半端なく多かったです。サクラの幹や枝に巻付いたツルも多く、高枝切鋏や長柄鎌を駆使して、枝が折れない様丁寧に取り除いていきました。国の名勝及び天然記念物に指定されたサクラですので、当然の行為と言わればそれまでですが、大変神経を使う作業となります。（万一、枝折れさせれば文化財保護法違反で罰せられます）  
用意した45ℓの大袋は20袋では足りず、30ℓ中袋を使わざるを得ない想定以上のツルの量です。この辺りのツルは、1年で7,8m前後の長さに成長し、放置すればするほど枝分かれして範囲を広げていきます。「葛のツルの繁殖力は、想像以上に恐るべし!!」と言わざるを得ないでしょう。

## ＜葛(くず)のツル切除作業①＞

・・毎年暑い夏期を過ぎると、サクラの幹や枝にツルが巻付いて、サクラの成長を阻害しています。



「葉栗連区の精銳ぞろい!？」

「地元の中学生親子も特別参加しました」



枝に巻付いたツルは、枝に絡まり除去が大変！

二人の意気が大変合っています



捻じれたツルの撲りを戻しながら丁寧に！

国の大名勝及び天然記念物だから慎重に！



1m以上の高さの枝に、ツルが巻付く有り様

繁殖期の7-8月頃に巻付いたようです

## <葛(くず)のツル切除作業②>

堤防斜面での作業は、大変滑りやすく気が抜けません。ツルの繁殖時期に刈り取らねば(予防対策を)



①地表面のツル…太め  
→枝根より養分吸收  
②枝に巻付くツル…細め  
→枝根がない



ツルの枝根を、クワで掘り起した後手で引っ張り上げていますが、根張りが強くしぶとかったです

ツルの途中から枝根が生えています

ツルの枝根を、クワで掘り起していますが、想像より根深く途中で断念?  
(残った根が今度の夏に再成長の悪循環)



切り取ったツルを①細かく裁断したり、②ツル自体で折り曲げて結ぶ →袋詰め

取ったツルを袋詰めしてカートで運搬

切り取ったツルは、大袋20袋と中袋5袋 計25袋の大収穫!  
(反面、作業はハード!)

課題: ①切り取ったツルが、今度の夏にどれ位成長し、危害を加えないか注視!  
②当会だけでは手に負えない量なので、行政でどこまで可能か協議していく  
③ツルは成長する前に取り除かなければ、増え拡散するばかり(予防保全)